

I 概 況

平成28年7～9月期の出荷数量は、12,553.9千㎡、前年同期比▲6.4%の減少となった。

1. 需要先別の動向

土木向けは4,281.8千㎡、前年同期比▲8.6%の減少となった。このうち鉄道・電力向けは332.4千㎡、同25.4%の増加、港湾・空港向けは521.0千㎡、同▲23.7%、道路向けは1,246.6千㎡、同▲1.9%、その他向けは2,181.9千㎡、同▲11.5%の減少となった。

建築向けは8,272.2千㎡、同▲5.1%の減少となった。このうち住宅向けは3,792.1千㎡、同1.2%の増加、官公需向けは1,243.4千㎡、同▲19.9%、非住宅向けは3,236.7千㎡、同▲5.4%の減少となった。

2. 地域別の動向

経済産業局(沖縄は内閣府沖縄総合事務局)別にみると、北海道は804.2千㎡、前年同期比1.4%の増加。このうち土木向けは280.7千㎡、同▲9.0%の減少、建築向けは523.4千㎡、同8.0%の増加。

内訳は、鉄道・電力向け(同54.1%)、官公需向け(同35.1%)、住宅向け(同2.7%)、非住宅向け(同2.5%)が増加。港湾・空港向け(同▲14.7%)、道路向け(同▲5.0%)、その他向け(同▲18.5%)が減少。

東北は1,680.4千㎡、同▲11.2%の減少。このうち土木向けは851.1千㎡、同▲15.3%、建築向けは829.3千㎡、同▲6.5%といずれも減少。

内訳は、鉄道・電力向け(同26.3%)、非住宅向け(同4.7%)が増加するものの、港湾・空港向け(同▲22.3%)、道路向け(同▲4.8%)、その他向け(同▲19.6%)、官公需向け(同▲21.8%)、住宅向け(同▲3.1%)が減少。

関東は4,181.7千㎡、同▲7.3%の減少。このうち土木向けは1,055.1千㎡、同▲4.9%、建築向けは3,126.6千㎡、同▲8.0%といずれも減少。

内訳は、道路向け(同12.5%)が増加するものの、鉄道・電力向け(同▲16.3%)、港湾・空港向け(同▲22.5%)、その他向け(同▲10.0%)、官公需向け(同▲26.4%)、住宅向け(同▲2.8%)、非住宅向け(同▲7.8%)が減少。

中部は1,276.1千㎡、同▲13.3%の減少。このうち土木向けは445.9千㎡、同▲10.1%、建築向けは830.1千㎡、同▲14.9%といずれも減少。

内訳は、港湾・空港向け(同16.5%)が増加するものの、鉄道・電力向け(同▲6.1%)、道路向け(同▲11.3%)、その他向け(同▲10.9%)、官公需向け(同▲13.8%)、住宅向け(同▲8.5%)、非住宅向け(同▲19.4%)が減少。

近畿は1,364.1千㎡、同2.8%の増加。このうち土木向けは481.6千㎡、同▲1.6%の減少、建築向けは882.6千㎡、同5.4%の増加。

内訳は、鉄道・電力向け(同117.6%)、道路向け(同1.9%)、住宅向け(同27.9%)が増加するものの、港湾・空港向け(同▲31.7%)、その他向け(同▲10.3%)、官公需向け(同▲19.7%)、非住宅向け(同▲1.2%)が減少。

中国は864.7千㎡、同▲2.9%の減少。このうち土木向けは330.1千㎡、同▲2.0%、建築向けは534.7千㎡、同▲3.5%といずれも減少。

内訳は、鉄道・電力向け(同69.1%)、住宅向け(同12.5%)、非住宅向け(同0.6%)が増加するものの、港湾・空港向け(同▲13.0%)、道路向け(同▲6.1%)、その他向け(同▲1.9%)、官公需向け(同▲32.6%)が減少。

四国は621.0千㎡、同▲2.5%の減少。このうち土木向けは298.9千㎡、同▲6.6%の減少、建築向けは322.0千㎡、同1.6%の増加。

内訳は、港湾・空港向け(同6.8%)、住宅向け(同9.9%)が増加するものの、鉄道・電力向け(同▲25.6%)、道路向け(同▲6.0%)、その他向け(同▲7.4%)、官公需向け(同▲3.6%)、非住宅向け(同▲3.6%)が減少。

九州は1,460.9千㎡、同0.4%の増加。このうち土木向けは491.4千㎡、同3.3%の増加、建築向けは969.5千㎡、同▲1.0%の減少。

内訳は、鉄道・電力向け(同57.5%)、港湾・空港向け(同7.1%)、住宅向け(同4.6%)、非住宅向け(同0.7%)が増加するものの、道路向け(同▲10.0%)、その他向け(同▲1.6%)、官公需向け(同▲22.7%)が減少。

沖縄は300.8千㎡、同▲30.1%の減少。このうち土木向けは47.0千㎡、同▲67.3%、建築向けは253.9千㎡、同▲11.5%といずれも減少。

内訳は、鉄道・電力向け(同90.9%)、非住宅向け(同2.1%)が増加するものの、港湾・空港向け(同▲87.4%)、道路向け(同▲48.0%)、その他向け(同▲58.0%)、官公需向け(同▲24.6%)、住宅向け(同▲9.2%)が減少。

3. 月別の動向

月別に出荷動向をみると、7月が4,383.2千㎡、前年同月比▲9.0%、8月が3,869.4千㎡、同▲3.3%、9月が4,301.3千㎡、同▲6.2%といずれも減少。

このうち土木向けは、7月が1,489.9千㎡、同▲10.6%、8月が1,303.8千㎡、同▲6.5%、9月は1,488.0千㎡、同▲8.4%といずれも減少。建築向けは、7月が2,893.2千㎡、同▲8.2%、8月が2,565.7千㎡、同▲1.6%、9月は2,813.3千㎡、同▲5.1%といずれも減少。

4. 設備能力及び従業員数

9月末の全国のプラントの基数は1,724基で、前期末(28年6月末)より8基の減少、前年同期末(27年9月末)より27基減少した。月間生産能力は45,936千㎡、前年同期比▲1.3%の減少となった。

9月末の従業者数は、21,490人、前年同期末より287人(▲1.3%)の減少となった。